

開始	終了	分科会	発表タイトル	発表者	所属・役職(勤務先、通学先等)	発表区分
9:35	9:55	分科会①	買い公演に独自性をもたせるための実践事例ー長久手市文化の家の過去の公演から	山本宗由 生田創	長久手市文化の家	実践報告
9:55	10:15	マネジメント	北海道におけるジュニアオーケストラの取り組み	助乗慎一	一般社団法人どさんこ青少年オーケストラ協会 代表理事	実践報告
10:15	10:55	座長:宇田川耕一	札幌交響楽団の定期演奏会演奏演目に関する量的分析の試み	山口恭正	仙台大学	研究発表
11:00	11:40		作品化されたアートマネジメント	谷口 彩	SAI Co-Cre Labo 共創型プロジェクトマネージャー	研究発表
11:40	12:20		国際美術展「ドクメンタ」における芸術監督の職務範囲に関する調査・研究	山口祥平	大分県立芸術文化短期大学	研究発表
9:35	10:15	分科会②	心のケアと自己肯定感の育成ー通信制高校美術教育の実態調査	井出温美	名古屋大学大学院 情報学研究所	研究発表
10:15	10:55	教育・人材育成	クラシック音楽アウトリーチにおけるアーティストの意識調査 ー制作者(文化施設)との関係性に焦点を当ててー	梶田美香	名古屋芸術大学・教授	研究発表
11:00	11:40	座長:志村聖子	アートマネジメント人材育成の評価ー大阪公立大学「EJ ART」プログラムを事例にー	吉田隆之	大阪公立大学	研究発表
11:40	12:20		日中音楽教材における比較研究 ー内モンゴル自治区の伝統音楽継承に着目して	麦宸多	名古屋芸術大学大学院	研究発表
9:55	10:15	分科会③	市民一人一人が自分のうたをつくり地域愛着を深める音楽創作ワークショップの提案 ー神奈川県川崎市の周年事業における実践ー	前田明子	公益財団法人川崎市文化財団 事業課課長補佐(「音楽のまち・かわさき」推進協議会、	実践報告
10:15	10:55	地域社会	札幌における趣味縁の拠点の推移	加藤康子	北海道大学大学院 メディア・コミュニケーション研究院 研究員	研究発表
11:00	11:40	座長:楨原彩	認知症フレンドリーシティとアートの関連性についての研究	大村直子	東京藝術大学先端芸術表現科博士後期課程3年	研究発表
11:40	12:20		アートマネジメントと「崇高」なる廃墟 能登半島地震からの復興に寄せて	井出 明	金沢大学・教授	研究発表
12:20	13:20	休憩				
13:20	14:00	分科会④	市民参加型アートプロジェクトにおいて市民ボランティアが果たす役割について	藤枝怜	東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科	研究発表
14:00	14:40	市民参加	子どもの貧困とアートプログラムのアクションリサーチ ー子どもの参画とエージェンシーへのアプローチー	酒井雅代	東京藝術大学	研究発表
14:40	15:20	座長:朝倉由希	シニア向けダンスワークショップが参加者にもたらすものとその意義に関する考察 ーフラメンコを用いたプログラム構築とプロセスの理論化を通してー	小田口桜子	九州大学大学院 修士2年	研究発表
13:20	14:00	分科会⑤	シュトゥックハウゼンの現代雅楽曲「歴年」の批判検討ー雅楽の現代的キュレーションの観点から	小野真龍	相愛大学音楽学部 兼任講師	研究発表
14:00	14:40	文化の価値	郊外の街におけるアートコレクティブによる継続的な活動意義 ー大阪府茨木市One Art Projectと愛知県瀬戸市Art Space & Cafe Barrackによるピアレビューを参照にした評価ー	金崎亮太	大阪公立大学	研究発表
14:40	15:20	座長:佐野直哉	アートプロジェクトへの拡張的学習理論の適用についての検討ー人工物の概念に着目してー	石田絵里香	関西大学大学院 文学研究科 博士前期課程	研究発表
13:20	14:00	分科会⑥	日本の伝統実演芸術におけるマネジメントの変遷	小泉真理子	京都精華大学・教授	研究発表
14:00	14:40	文化資源	民族共生象徴空間ウポポイにおけるアイヌの芸能を継承する取り組み	谷地田未緒	国立アイヌ民族博物館・大阪公立大学	研究発表
14:40	15:20	座長:松本茂章	北海道・北東北の縄文遺跡群の世界文化遺産登録と「プロジェクトJOMON」	柴田 尚	北海道教育大学岩見沢校教授	研究発表
15:30	16:00	総括				